

2019
令和元年

6
月号
No.1075



広報

ふくやま

シニアこそアクティブに!
みんな一緒に健康長寿



今月号の主な内容

特集

シニア世代の生きがいづくり

P 1

第5回福山ブランド決定

P 5

初代藩主水野勝成入封400年
記念市民企画事業

P 6

市職員を募集します

P 7

2019年度市・県民税納税通知書
などを6月中旬に送付します

P 8

一人ひとりが大切にされ
つながり合うまちづくり

P 9 · P 10

ありのままの自分で ほか
暮らしの情報

P 11 · P 12

文化施設
催し・講座

P 13 · P 14

募集・お知らせ・人口と世帯
健康・医療

P 15 · P 16

相談
福祉

P 17 · P 18

歴史散歩

入封400年記念シリーズ③

P 19

松永塙田の開発

いきいきシニア

運転免許証の自主返納を考えて
みませんか

P 20

ふくやまニュース
再び首位めざして

カープナンバー ほか

P 21

ネウボラ通信

「あのね手帳」で妊娠・出産・子育てを
サポート!

P 22

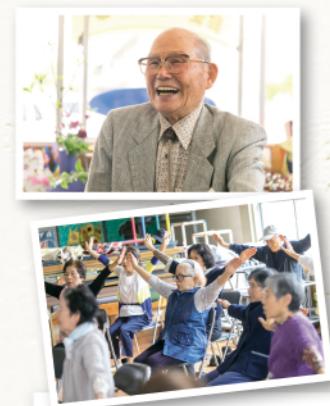
プレゼント付き読者アンケート

歴史散歩 新元号
実証実験まるごと
サポート事業
チャレンジ募集!

広報「ふくやま」
電子版



高齢者が元気で長生きをするためには 「適度な運動」「栄養バランスが取れた食事」 「社会活動への参加」が大切です



これらを組み合わせた生活習慣を身に付けて
毎日をいきいきと過ごしましょう

あなたもいきいきライフを
始めませんか？

市内で行われている
さまざまな活動や取り組みに参加することで、
地域や人とのつながりが生まれ
充実した毎日を過ごすことができます。

Aさんの
1週間は…

【モデルケース】
市内在住Aさん



月	火	水	木	金	土	日
居場所づくり	老人大学	老人クラブ	いきいき 百歳体操 + 居場所づくり所	老人大学	改善教室 シニア食生活 ※年2回開催	孫と公園へ 料理が大好きな妻と一緒に参加

週に2日
みんな顔を
合わせるのも
楽しみ

次のページで各活動や取り組みを紹介します



地域や社会とつながることで
毎日がもっと楽しくなります

高齢者の孤立や閉じこもりが社会問題の一
つとなっている中、定年後も元気に生き生き
と過ごすためには地域や社会と積極的に関わ
りながら生きがいを見つけ、体も心も元気で
いることが大切です。今回は高齢者が自主的
に集い、同世代と一緒に生きがいづくりや健康
づくりに励むさまざまな活動や取り組みを紹
介します。

問
高齢者支援課 (928-1065)
健康推進課 (928-3421)

話して 笑って 学んで 健康長寿に！

シニア世代の生きがいづくり

日常生活に必要な筋力を

いきいき百歳体操

問 高齢者支援課(☎ 928-1065)、健康推進課(☎ 928-3421)、
松永・北部・東部・神辺保健福祉課、沼隈支所保健福祉担当



「イチ、二、サン、シ」と声をそろえて約30分。ゆっくりと体を動かす「いきいき百歳体操」は、重りを使い毎日の暮らしに必要な筋力を鍛える体操です。高齢者が自主的に参加

できる介護予防の取り組みの一つで、週1回以上継続的に行なうことが効果的とされています。市内の100力所以上で行われ、高齢者の見守りや支え合いの場にもなっています。

老人大学

所問 老人大学(☎ 925-2982)



「やってみたい」が見つかる



仲間と一緒に、アクティブラブ 老人クラブ

申問 福山市老人クラブ連合会(☎ 924-0186)

※受付時間は9時30分～16時。火・木曜日は休館



シニア世代が集い、趣味や特技を生かしながら、生きがいづくりや健づくりなどの活動を行っているのが老人クラブです。65学区446クラブが活動中。60歳以上なら誰でも入会でき、約2万3,100人が加入しています。

\あなたも活動しませんか?/ 募集のお知らせ

いきいき百歳体操

一まずは出前講座の申し込みを—

「どんな体操か教えてほしい」「みんなで体験してみたい」。そんな時は実施日のおおむね2カ月前までに出前講座の申し込みを。

▽実施月…6月・9月・11月・2月

申問 健康推進課(☎ 928-3421)

居場所づくり

一開設・運営を支援します—

対 週2日以上開所できる団体など

▽支援…新規開設の相談、交流会の開催、開設・運営に必要な経費の一部補助

※交流会は団体役員・ボランティアが対象。

補助金上限額は開所日数によって異なる

申問 社会福祉協議会(☎ 928-1333)

シニア食生活改善教室

一楽しく食事のポイントを学べます—

内 低栄養予防や減塩の講義・調理実習

対 おおむね65歳以上の人と家族

申居住する小学校区の公民館など

問 健康推進課(☎ 928-3421)



食から見直す健康生活 シニア食生活改善教室

問 健康推進課(☎ 928-3421)

食生活改善推進員を講師とし、シニア世代対象の料理教室を各公民館などで年2回開催しています。「低栄養予防」「減塩」などをテーマに、高齢期を健康で生き生き過ごすための食事のポイントについて学ぶことができます。



霞学区では…

地域のボランティアと協力し、毎週2日行っています。閉じこもりがちだった高齢者も趣味の合う仲間が見つかり一緒にゲームを楽しんだりと、ここに通い始めてからは本当に元気になるんですよ。

霞学区町内会連合会長 枝広穂さん



毎回みんなと楽しくおしゃべり。元気をいっぱいもらいます

シニア世代の交流の場 居場所づくり

申問 社会福祉協議会福祉のまちづくり課(☎ 928-1333)

みんなで歌ったり、ゲームを楽しんだり…。高齢者の孤立や閉じこもりなどを防ぐことを目的に、地域の高齢者が自由に集い、交流できる「居場所づくり」事業を進めています。

市内30カ所以上で行われ、「ここに来るのが本当に楽しみ」と話す利用者も。同世代とのだんらんは、毎日を生き生きと過ごすための暮らしおのアクセントになっています。